

令和5年度前期(春学期・夏学期) 成績評価方法【教育学部】

科目名	曜日 時限	担当教員	成績評価方法 (※詳細についてはシラバスを確認すること)
1 教育学・教育心理学概説 I	金3	鈴木・古賀	期末レポート、出席
2 比較教育文化論演習	月2	花井 渉	・レポート(50%) ・発表(30%) ・授業への貢献度(20%)
3 教育実践分析学	月3	鈴木 篤	・最終レポート(20点) ・発表(80点) ・出席回数が3分の2に満たない場合は単位を認めない。 遅刻等は欠席と同様として扱う。
4 組織心理学演習(産業・組織心理学)	月3	池田 浩	・レポート(30%) ・発表(40%) ・全体討論における貢献度(20%) ・小レポート(10%)
5 発達臨床学講義Ⅲ(福祉心理学)	月3	小澤 永治	・最終試験 ・授業中のミニレポート
6 教育社会史演習	月4	江口 潔	・担当回数によってレポートを課す ・報告担当時の発表内容 ・ディスカッションの際の取り組み内容 ・11回以上の出席を単位取得の前提条件とする。
7 (春学期) Citizenship education in Contemporary Asia I	月4・5	陳 思聡	・course essay(日本語または英語)(50%) ・グループワーク、ディスカッション(50%)
8 (夏学期) Citizenship education in Contemporary Asia II	月4・5	陳 思聡	・course essay(日本語または英語)(50%) ・プレゼンテーション(10%) ・グループワーク、ディスカッション(40%)
9 心理テスト法演習(心理的アセスメント)	月4・5	佐々木 玲仁	・学期末レポート(学期の途中でレポートを課すことがある。) ・原則として出席を必須とする。公欠等はメールで連絡すること。
10 臨床心理学講義Ⅱ(臨床心理学概論)	火1	金子 周平	・レポート ・授業への貢献度(質問やディスカッションへの参加) ・4回以上の欠席により、レポート提出資格なし
11 比較教育学特論Ⅱ演習	火2	竹熊 尚夫	・授業への貢献度・出席を重視する。
12 教授心理学講義Ⅰ	火2	伊藤 崇達	・講義最終日に最終レポートを実施する。資料の持ち込みは可。 ・毎回の小レポート ・授業への貢献度(参加の度合い)
13 教育文化思想史演習	火3	野々村 淑子	・出席、および担当箇所の発表、レジュメ、授業への貢献度などを考慮し、総合的に判断する。 ・定期試験は実施しない。
14 教育構造論演習	火3	鈴木 篤	・授業に関する準備状況や授業内での他者とのやりとりなどについて、授業担当者(教員)と本人、他の受講生からの評価を合算して主たる評価とする。(100点)。 ・出席回数が全体の3分の2に満たない者には、単位を認めない。(出席回数の計算にあたっては、遅刻等を欠席と同様として扱う。)
15 コミュニティ論講義Ⅱ(産業・組織心理学)	火3	杉山 高志	・期末レポート(40%) ・各回の授業で課すコメントシート(60%) ・3分の1以上欠席した場合は単位を取得できない。 ・授業態度が著しく劣っている場合は減点
16 リハビリテーション支援法演習(人体の構造と機能及び疾病)	火3	遠矢 浩一	・出席と平素の成績 ・小テスト、レポートを適宜実施 ・毎回、教員との質疑応答、ディスカッション ・欠席1回につき10点を減点。60点未満は、不合格。

令和5年度前期(春学期・夏学期) 成績評価方法【教育学部】

科目名	曜日 時限	担当教員	成績評価方法 (※詳細についてはシラバスを確認すること)
17 国際教育論Ⅱ	火4	花井 渉	・レポート(50%) ・毎回のコメントシート(30%) ・授業への貢献度(20%)
18 社会教育編成論	火4	岡 幸江	・レポートと平常点で評価する。 ・出席は加味する。4回以上欠席の場合は連絡すること。
19 比較発達心理学講義Ⅰ(発達心理学)	火4	橋彌 和秀	・毎回のコメントシート(Moodle) ・期末レポート(テーマは最終回講義で提示) Moodle ・学期末レポートおよび授業への貢献度から総合的に評価
20 (春学期) 教育法学演習	火4・5	元兼 正浩	・発表、授業への貢献度(◎) ・出席(○)
21 (夏学期) 教育政策学	火4・5	元兼 正浩	・発表、授業への貢献度(◎) ・出席(○)
22 パーソナリティ心理学講義Ⅰ(健康・医療 心理学)	火5	黒木 俊秀	・各授業の終わりに課題を提示し、解答後、Moodle上に登録する。 ・健康・医療分野の心理臨床に関する課題レポート ・課題の解答状況と課題レポートの内容により総合的に評価
23 教育情報処理	水2	中世古 貴彦	・レポート(25%) ・授業への貢献度尾(25%) ・各回の授業内容を踏まえた提出課題(50%)
24 臨床思春期・青年期心理学演習(心理演 習)	木1	古賀 聡	・もくもくグループへの参加態度 ・セラピーセッション、カンファレンスへの理由ない欠席は減点の対象
25 教育学文献講読	木2	木下 寛子	・担当箇所の発表・レジュメでの報告と質疑応答 ・議論への参加 ・出席
26 教育学文献講読	木2	岡 幸江	・最終レポート ・毎回の担当発表(および平常点)から考える。 ・出席も加味する。
27 教育学文献講読	木2	元兼 正浩	・授業への貢献度
28 教育学文献講読	木2	ヴィッカーズ	・学期末に、読んだ記事の中から1本の書評を(日本語または英語で)書くこと
29 教育学文献講読	木2	花井 渉	・発表(50%) ・毎回のコメントシート(30%) ・授業への貢献度(20%)
30 外書講読	木2	元兼 正浩	・授業への貢献度
31 学習指導・教育方法論	木2	田上 哲	・最終回の教場試験(60%) ・小テスト1と2(20%) ・毎回のミニレポート(20%) ・欠席回数が開講回数の3分の1を超えた場合、教場試験の受験資格を失う。
32 学習輔成論	木3	久米 弘	・小テスト(XIOへの回答提出) ・レポート(XIOへの回答提出) ・授業への貢献度(XIOへの回答提出) ・読書演習レポートの提出や授業の参加姿勢を総合的に評価する。

令和5年度前期(春学期・夏学期) 成績評価方法【教育学部】

科目名	曜日 時限	担当教員	成績評価方法 (※詳細についてはシラバスを確認すること)
33 発達相談学講義Ⅰ(福祉心理学)	木3	野村 れいか	・毎回講義終了後にその回の感想・質問を提出(60%) ・最終レポート(40%)
34 (春学期) 教育学フィールド研究入門	木3・4	岡 幸江	・研究倫理、安全教育に関するテスト ・課題レポート ・グループワークへの参加 ・4回(2日)以上欠席は受講資格喪失
35 (夏学期) 教育学フィールド研究演習Ⅰ	木3・4	田北 雅裕	・中間発表・最終発表会
36 教育哲学概論Ⅱ演習	木4	藤田 雄飛	・レポート、授業への貢献度、出席により総合的に判断する。
37 対人行動学講義Ⅱ(社会・集団・家族心理学)	木4	山口 裕幸	・授業後のレポート ・出席
38 (夏学期) 異文化理解の教育	木4・5	陳 思聡	・course essay(日本語または英語)(50%) ・グループワーク、ディスカッション(50%)
39 Images of Japan across Contemporary East Asia	木5	ヴィッカーズ	・小論文またはレポートにより評価
40 生涯発達学講義Ⅰ(教育・学校心理学)	木5	古賀 聡	・授業終了後の小レポート ・期末レポート
41 Education and Modern State Formation in Asia and Europe (lectures) I	金2	ヴィッカーズ	・学期末に試験で評価(詳細は授業で説明します。)
42 まちづくり基礎論	金2	田北 雅裕	・毎時間課す小テスト(ミニッツペーパー)あるいは小レポート ・中間および最終レポート(2回とも未提出の場合は欠格) ・4回以上欠席した場合は、欠格
43 教育調査法Ⅰ演習	金3	立脇 洋介	・調査票の作成(20%) ・発表(20%) ・グループワークへの貢献度(60%)
44 発達心理学講義Ⅰ(発達心理学)	金3	横田 聡	・テーマの括りごとの小レポート及び最終レポート ・発表(多面的な視点からの考え方を評価) ・授業への貢献度(シェアする時間における積極性や協調性を評価)
45 (夏学期) 子ども文化論	金3	木下 寛子	・レポート(「子どもの参画」に関する報告)(10%) ・テキスト、実習に関するレジュメを用いた発表(40%) ・発表に対する議論、実習に関する貢献(40%) ・「環境ケア」に関する実習の成果物(全体で取り組むもの)(10%)
46 (夏学期) アクセシビリティ実践演習(福祉心理学)	金3	田中 真理	・施設見学実習レポート ・レポート内容をもとに発表 ・実習施設での態度、討論への参加状況 ・出席:毎回
46 人間開発論	金4	久米 弘	・小テスト、レポート、発表、(XIOへの回答提出) ・XIOへの出席状況と、ログイン回数、さらに回答提出状況を計算する。 ・3分の2以上の出席と回答提出が認められない場合には、単位を認定しない。